

「宅急便店頭受取りサービス」「宅急便受取場所選択サービス」 取り扱いコンビニエンスストア拡大

通販市場の拡大により、宅急便をご利用いただく機会が増えていることから、ヤマト運輸では、荷物を受け取るお客様の利便性向上や、ネット通販事業者様が購入者様へ提供するサービスの向上につながる取り組みを強化しています。このたび、受取場所をコンビニエンスストアやヤマト運輸の営業所などに変更できる「宅急便店頭受取りサービス」にサークルKサンクスが、ネット通販での商品購入時に受取場所を指定できる「宅急便受取場所選択サービス」にファミリーマート、サークルKサンクスが加わり、選択窓口がさらに拡大しました。これにより、合計取扱拠点数は、ヤマト運輸の営業所を含め「宅急便店頭受取りサービス」約40,400カ所、「宅急便受取場所選択サービス」約24,400カ所となりました。



新商品 「クロネコ代金後払いサービス」の テスト販売開始

ヤマトクレジットファイナンスとヤマトフィナンシャルは、通販事業者様に向けた新決済商品「クロネコ代金後払いサービス」の本格販売に先立ち、2014年1月からテスト販売を開始しました。ネット通販を中心として高い成長を続けている通販市場にあって、商品受取り後に代金を支払いたい購入者様と、未回収リスクを避けたい通販事業者様の双方のニーズにヤマトグループが対応するもので、本格販売は2014年10月を予定しています。



地域に人を呼び込みたい 自治体と連携 高知県の移住促進策を支援

地域の過疎化や人口の減少といった課題を抱える高知県では、地域経済活性化に向けて移住促進を目指しています。そこで引越やイエナカ(=家の中にいながら享受できる)サービスの提供によって生涯生活支援の創造を目指すヤマトホームコンビニエンスは、高知県の移住促進策を支援することになりました。2014年2月に、高知県より移住支援特使に任命され、引越やイエナカサービスの割引特典を提供するほか、移住希望者の呼び込み支援、実際に高知県へ移住した方の継続的なサポートなどを行っています。



「ネコロジー」を活用した「エコプロダクツ2013」出展

ヤマト運輸は、「ネコロジー」による環境にやさしい物流の仕組みを伝え、お客様と協働で環境保護活動に取り組んでいくことを目指し、昨年に続き、日本最大級の環境展示会「エコプロダクツ2013」に出展しました。繰り返し使える包装資材「FLIX」の展示のほか、自然エネルギーの活用を施設全体で実現させた「羽田クロノゲート」の紹介や、お客様と協働できるエコな仕組みなどを紹介しました。

